



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社はるやまホールディングス
 コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 治山 正史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 一ノ瀬 達也

TEL 086-226-7101

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,160	4.4	994		849		734	
2019年3月期第2四半期	22,130	3.1	996		841		1,042	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 767百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 1,057百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	45.06	
2019年3月期第2四半期	63.97	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	53,466	35,714	66.8
2019年3月期	61,051	36,733	60.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 35,705百万円 2019年3月期 36,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		15.50	15.50
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				15.50	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	3.7	2,000	9.3	2,300	6.9	1,000		61.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	16,485,078 株	2019年3月期	16,485,078 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	178,854 株	2019年3月期	180,854 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	16,305,295 株	2019年3月期2Q	16,301,324 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資が堅調に推移するなど緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、英国のEU離脱問題や米中間の貿易摩擦問題の長期化による海外経済の不透明感などの国内経済への影響により、個人消費の本格的な回復には至っておりません。

衣料品小売業界におきましては、大雨・台風などの自然災害による消費マインドの低下や、物価上昇、消費税率の引き上げによる負担感の高まりによる消費者の節約志向により厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループにおきましては前期に引き続き「健康」をキーワードに事業を展開するなどの差別化戦略の中、特に機能性スーツがお客様の支持を得たことなどで、客単価は前年より上昇いたしました。

商品面では、前期に続き「ストレス対策スーツ」やファイテン株式会社と共同開発した「ファイテンシリーズ商品」、株式会社タニタとコラボレーションしたスーツ「i-Suit SUPPORTED BY TANITA(アイスーツ サポートドバイタニタ)」などの「健康」をキーワードにした商品がお客様からご好評いただきました。さらに、当社のワイシャツ部門における最大のヒット商品である完全ノーアイロンの「アイシャツ」においてシャツ包装用プラスチック資材を廃止した新パッケージに加え、再生ポリエステル100%生地を採用した「ECO i-Shirt(エコアイシャツ)」や、家庭で洗濯可能な形態安定パンツ「清潔パンツ」などがクールビズ関連商品の販売を底支えた結果となりました。

店舗数に関しましては、グループ全体で10店舗新規出店した一方で、9店舗を閉店したこと及び株式会社BASEのレディスカジュアル販売事業の譲渡に伴い6店舗減少した結果、当第2四半期連結会計期間末の総店舗数は469店舗となりました。

なお当社グループは衣料品販売事業以外に、広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高211億6千万円(前年同四半期比4.4%減)となりました。利益面では、営業損失9億9千4百万円(前年同四半期は営業損失9億9千6百万円)、経常損失8億4千9百万円(前年同四半期は経常損失8億4千1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億3千4百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億4千2百万円)と、減収・営業利益及び経常利益は横ばい、当期利益は大幅改善の結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び預金が50億3千万円減少したこと等により、流動資産が74億4千7百万円減少いたしました。加えて固定資産は1億3千6百万円減少し、その結果、総資産は前連結会計年度末に比べて75億8千4百万円減少し、534億6千6百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が28億6千9百万円減少したこと、返済により借入金が7億3千1百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて65億6千5百万円減少し、177億5千1百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失が7億3千4百万円あったことに加え、2億5千2百万円の期末配当を実施したこと等により、357億1千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点におきまして2019年5月14日に発表しました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、当社グループにおいては、事業の性質上、下半期(10月～3月)の売上高、利益が上半期(4月～9月)に比べて大きいという季節的な要因があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,557,784	6,527,222
受取手形及び売掛金	151,887	150,838
商品	13,077,101	13,409,284
貯蔵品	38,550	34,189
その他	5,919,761	3,175,400
貸倒引当金	△55,750	△55,551
流動資産合計	30,689,334	23,241,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,127,642	4,967,645
土地	11,293,912	11,293,912
その他(純額)	860,972	791,991
有形固定資産合計	17,282,528	17,053,549
無形固定資産		
のれん	421,206	363,769
その他	426,422	526,665
無形固定資産合計	847,629	890,434
投資その他の資産		
差入保証金	7,349,889	7,167,451
その他	4,882,740	5,114,422
貸倒引当金	△1,069	△1,058
投資その他の資産合計	12,231,561	12,280,816
固定資産合計	30,361,718	30,224,800
資産合計	61,051,053	53,466,185
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,743,467	5,873,499
短期借入金	500,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,932,554	1,606,316
未払法人税等	310,524	88,070
ポイント引当金	770,104	721,736
賞与引当金	6,700	3,090
店舗閉鎖損失引当金	76,933	78,014
事業譲渡損失引当金	229,455	—
資産除去債務	39,208	52,554
その他	4,599,809	2,124,398
流動負債合計	17,208,758	11,147,680
固定負債		
長期借入金	3,962,896	3,457,213
退職給付に係る負債	1,468,760	1,486,043
資産除去債務	1,228,439	1,230,319
その他	448,553	430,164
固定負債合計	7,108,651	6,603,740
負債合計	24,317,409	17,751,421

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,862,125	3,862,125
利益剰余金	28,940,373	27,951,811
自己株式	△195,945	△193,778
株主資本合計	36,597,921	35,611,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,941	92,943
繰延ヘッジ損益	379	1,033
その他の包括利益累計額合計	126,320	93,977
新株予約権	9,401	9,261
純資産合計	36,733,643	35,714,763
負債純資産合計	61,051,053	53,466,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	※1 22,130,487	※1 21,160,094
売上原価	9,543,301	8,983,845
売上総利益	12,587,186	12,176,249
販売費及び一般管理費	※2 13,583,507	※2 13,170,356
営業損失(△)	△996,321	△994,107
営業外収益		
受取利息	2,453	2,712
受取配当金	3,153	3,364
受取地代家賃	206,902	205,509
その他	52,698	51,701
営業外収益合計	265,206	263,287
営業外費用		
支払利息	12,110	9,572
貸貸費用	86,367	97,960
その他	11,607	11,062
営業外費用合計	110,085	118,595
経常損失(△)	△841,199	△849,415
特別利益		
投資有価証券売却益	—	17,500
固定資産売却益	26,218	—
特別利益合計	26,218	17,500
特別損失		
固定資産除売却損	144,299	28,346
減損損失	59,911	35,899
その他	4,590	12,214
特別損失合計	208,800	76,459
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,023,782	△908,375
法人税、住民税及び事業税	196,912	119,107
法人税等調整額	△177,924	△292,782
法人税等合計	18,988	△173,674
四半期純損失(△)	△1,042,770	△734,700
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,042,770	△734,700

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,042,770	△734,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,358	△32,998
繰延ヘッジ損益	3,165	654
その他の包括利益合計	△15,193	△32,343
四半期包括利益	△1,057,963	△767,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,057,963	△767,044

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,023,782	△908,375
減価償却費	682,185	568,359
減損損失	59,911	35,899
のれん償却額	60,005	57,437
ポイント引当金の増減額(△は減少)	20,600	△48,367
貸倒引当金の増減額(△は減少)	91	△210
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△24,005	1,080
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	30,691	17,282
受取利息及び受取配当金	△5,606	△6,076
支払利息	12,110	9,572
長期貸付金の家賃相殺額	3,000	3,000
有形固定資産除売却損益(△は益)	109,658	19,791
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△17,500
売上債権の増減額(△は増加)	2,893,830	2,495,624
たな卸資産の増減額(△は増加)	△237,436	△517,902
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,952,811	△2,870,166
経費支払手形・未払金の増減額(△は減少)	△1,326,651	△1,586,972
その他	△517,360	△604,824
小計	△2,215,569	△3,352,348
利息及び配当金の受取額	3,560	3,833
利息の支払額	△11,687	△9,255
法人税等の支払額	△739,225	△333,683
法人税等の還付額	1,201,302	304,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,761,619	△3,387,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	17,500
有形固定資産の取得による支出	△239,918	△633,517
有形固定資産の売却による収入	42,232	—
関係会社貸付けによる支出	△123,000	△3,790
事業譲渡による収入	—	150,000
関係会社株式の取得による支出	△105,932	—
長期貸付けによる支出	△1,050	△329
長期貸付金の回収による収入	290	510
差入保証金の差入による支出	△85,872	△48,009
差入保証金の回収による収入	166,340	125,511
その他	△180,773	△172,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△527,683	△564,688
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,700,000	100,000
長期借入れによる収入	1,950,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△737,746	△975,590
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△106,474	△49,743
セールアンド割賦バック取引による支出	△52,519	△51,658
自己株式の売却による収入	2,244	880
配当金の支払額	△252,373	△252,491
財務活動によるキャッシュ・フロー	△896,869	△1,078,602
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,186,172	△5,030,561
現金及び現金同等物の期首残高	7,557,527	11,542,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 4,371,355	※ 6,511,522

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。